

第22回「ローズコンサート」特集

横浜の子どもたちの澄んだ美しいハーモニー、市民合唱団の洗練された歌声、そして中堅・若手の音楽性豊かな表現力を十分に発揮した素晴らしい演奏。多彩なプログラムを楽しめる「ローズコンサート」では、横浜の音楽の力を今年も示していただけました。

多くのお客様にご来場いただき、演奏者と観客の皆様とが一体となった音楽会になりましたことを、心より感謝申し上げます。

ローズコンサート担当理事 後藤 洋介

日時／平成24年6月23日(土) 開場 14:00 会場／横浜市民文化会館 関内ホール
 主催／NPO法人 横浜音楽協会 共催／横浜市文化観光局
 後援／横浜市教育委員会, 横浜市立小学校音楽教育研究会, 横浜市立中学校音楽教育研究会,
 (公財)横浜市芸術文化振興財団, (財)はまぎん産業文化振興財団, (公財)よこはまユース,
 神奈川新聞社, NHK横浜放送局, t v k, (株)アール・エフ・ラジオ日本
 協賛／(株)ヤマハミュージック東京 横浜店, (株)ハマ楽器, (株)シムラ楽器, ハタ楽器(株), (有)旭屋



☆ 演奏と感想

《第1部》

1. 横浜市立権太坂小学校

〔二部合唱〕 飛べよツバメ

〔二部合唱〕 地球星歌 ～笑顔のために～

指揮；渡辺 悦子

ピアノ；源後 愛子

作詞；人見 敬子 作曲；西澤 健治

作詞・作曲；ミマス 編曲；富澤 裕

【感想】 山井 優佳（6年） 「三年目の大舞台」

私は、特別音楽クラブに所属して三年目になります。先生からローズコンサート出場の話聞いたときは、うれしくもあり、不安でもありました。なぜなら、卒業生と入れかわりに入ってきた新しいメンバーが、短期間で歌詞を覚え、歌えるか心配だったからです。

実際に練習が始まってみると、声が小さく、有料のコンサートに出るのにこんな状態がいいのかと気持ちがとてもあせりました。しかし、先生がもっと自信を持っていいと言ってくれたので、少し安心しました。

当日のリハーサルでは、私達の声が小さかったのので、特別に二回やらせてもらいました。私達だけ時間を多くとってくださったのだから、本番ではとにかく声を出すことに集中しました。

あとから応えんに来た祖父と母が、「他の学校に比べて人数も少ないのに、しっかり客席まで声が届いていた。一生けん命歌っているのが伝わってきたよ。」と言っていました。

四月からコンサートまでの三ヶ月、不安なときがたくさんありましたが、ふり返ると自分なりに少し成長できたと思いました。

【感想】 清水 建吾 (6年) 「ローズコンサートで学んだこと」

ぼくは、ローズコンサートで歌えて、うれしかったし、学んだことがあります。

自分が笑顔で歌わなければ、会場にいる人達も笑顔になれない、と思いました。暗く歌っていても楽しくないので、やっぱり明るく元気に歌った方がいいと思いました。

クラブの部長として、賞状をいただいた時、この大きなコンサートに出られて本当に良かったと思ったし、楽しかったです。

今までの練習してきた成果をはっきできたのでよかったです。

2. 横浜市立別所小学校

指揮；五十嵐 智美 ピアノ；柴田 祥子

〔二部合唱〕 みつけよう大切なもの

作詞・作曲；謝名堂 正之

〔二部合唱〕 つばさをだいて

作詞；海野 洋司 作曲；橋本 祥路

【感想】 市丸 蓉 (児童) 「ローズコンサートの感想」

ローズコンサートに出演できると聞いた時、果たして私達で大丈夫なのかという不安と、出演できるという喜びとで半々でした。練習では、いつもより気合が入り、毎日「楽しみだなあ」と思いました。

いよいよ当日です。リハーサル室の練習では、いつもよりラフな感じで楽しく歌えて、心がスカッとしました。ステージリハーサルでは、心が大空のように、きれいな青がそこらじゅう広くいきわたっているかのように思いました。

本番になりました。台にあがったとき、やさし

いまなざしで見守ってくれた先生、どこにいるかは分からなかったけれど、オーラを感じた母達。今思うとここにいること、先生がいること、母がいること、仲間がいること、歌う場所があることは、とても大切だなと思いました。歌は気もち良く歌うことができ、母に『翼をだいて』から、だんだんもりあがってよかったよ」とほめられて、とても嬉しかったです。これからもどんどんパワーアップして、もっともっと歌を大切に歌ってみたいです。

【感想】 窪田 萌々子 (児童) 「ローズコンサートに参加して」

私はローズコンサートに参加して、4年生以来の大舞台だったので少し緊張しました。ステージリハーサルがあったので、少しは慣れたけれど、本番になるとたくさんのお客さんがいて、また緊張してしまいました。

少し緊張したので、歌詞をまちがえないように気をつけて歌いました。ですが、リハーサルの時に復習した、強弱ややさしく歌うところをあまり気をつけてできなかったのも、次のコンクールや音楽会で気をつけたいと思います。

私は、昼休みや朝の練習のときに、がんばっている成果は出ていると感じました。母も友達の母も

「上手だったよ」と、ほめてくださったのでそう感じました。

久しぶりの大舞台で、今持っている力を出しきれたのは嬉しかったです。他の学校や演奏もとてもきれいでした。

ローズコンサートで「大切なもの」を見つけられました。私は“歌”も大切なものだとローズコンサートに参加して、そう感じました。音楽の大切さをコンサートで学ぶことができました。これからも、たくさんのお客さんやコンクールに出演するかもしれないので、今回の経験をいかして、これからはがんばってみたいです。

3. 横浜市立荏田南小学校

指揮；深川 由美子 ピアノ；仁田峠 洋子

〔二部合唱〕 希望のひかり

作詞；遊佐 未森 作曲；大熊 崇子

〔二部合唱〕 地球星歌 ～笑顔のために～

作詞・作曲；ミマス 編曲；富澤 裕

【感想】 原 桜子 (小6) 「音楽ってやっぱり楽しい！」

6月23日、まちにまったローズコンサートの日です。

私たちの演奏は3番目でした。1番目の演奏を聴いている時から、周りの人にも聞こえるのではないかと思うほど、心臓がバクバクしていました。それは、自分たちの歌を聴いている人たちは満足してくれるだろうか、自分たちの歌は、聴いている人たちに届くのだろうか、という不安な気持ちからでした。

しかし同時に、ちょっぴりワクワクしていたのも事実です。ローズコンサートという舞台上に立って歌えることがうれしくもありました。とうとう3番目、順番がきて、私たちはステージに立ちました。1曲

目の前奏を聞いていると少しきん張がほぐれ、やわらかい顔になりました。1番目の音を出したときには、届けたいという気持ちが強くなり、歌うのがだんだんと楽しくなってきました。この時、「やっぱり音楽って楽しい」とあらためて思いました。そして、歌い終わった時は、とてもすがすがしい気分になりました。

このコンサートに出て、どんな人が何をどのような演奏しても、一生懸命であれば人に伝わるということが分かりました。ローズコンサートの出演者はみんな音楽と一生懸命に向き合っていました。私はそんな人たちの中で歌えたことを光栄に思います。

【感想】 鈴木 晴子 (6年) 「きん張、喜び、感動」

「プログラム3番、荏田南小学校です。」司会の方がしょうかいをしている間、私はとてもきん張して立っていました。合唱部に入って初めての舞台でもあったので、いつも以上に気合いが入っていました。

1曲目は「希望のひかり」2曲目は「地球星歌」どちらも今までやってきたことを思い出しながら歌いました。「希望のひかり」は“ひかり”を感じてもらえるように思いをこめて、「地球星歌」は1つ1つの言葉を大切に、平和を願う作曲者の思いが伝わるように、思いっきり歌いきりました。

ステージからおりる時、先生が小声で「よかつ

たですよ」と言ってくれたので、ホッとしました。

その後、第2部では、少年少女合唱団や、ピアノ独奏などを聴きました。合唱団の人たちの歌声はさすがにちがいが、参考にしたいなと思いました。

すべての演そらが終わってロビーに出た時、お母さんとおじいちゃんとおばあちゃんが「すばらかったよ」とほめてくれました。

これからも、自分の喜びや、聴きにきて下さる方に感動してもらえるように歌い続けていきたいと思います。

4. ミュー馬場コーラス [合唱]

エーデルワイス
赤いくつ
あすという日が

指揮 ; 杉山 由利

作詞 ; 0. ハマースタインII
作詞 ; 野口 雨情
作詞 ; 山本 瓊子

ピアノ ; 友野 朗子

作曲 ; R. ロジャース
作曲 ; 本居 長世
作曲 ; 八木澤 教司

【感想】 板倉 眞智子 (ミュー馬場コーラス)

「初めての「ローズコンサート」を終えて」

この度はローズコンサートに参加させていただきありがとうございました。今回、このような大きな舞台でのお誘いをいただき、不安を抱きながらも目標に向かって楽しく練習することができました。メンバー一同、心より感謝申し上げます。私達は40代から80代の幅広い年齢層の歌の好きなメンバーで、地域の音楽祭やイベント等で歌わせていただいております。この日の為に用意したロングスカートは、階段で転ばないかと別の心配の種にもなりましたが、スタッフの方々のお心遣いで無事整列でき、普段の練習以上に楽しく歌うことが出来ました。歌の上手、下手よりも

歌うことの楽しさ・・・お母さん、お婆ちゃん、ひいお婆ちゃんといくつになっても楽しく歌えるという励みになって頂けたら、幸いです。参加させていただいたことで、他の出演者の方々の素晴らしい合唱や演奏はとても心に響きましたし、又頑張ろう！という意欲もいただきました。このような機会を下さいました横浜音楽協会の皆さま、優しく愛のある指導をしてくださった杉山先生、本当にありがとうございました。最後になりましたが、横浜音楽協会の更なるご発展、心よりお祈り申し上げます。

《第2部》

1. 飯塚 彰子 [ジャズピアノ独奏]

童謡・唱歌メドレー
ディズニーメドレー
虹のかなたに

編曲；飯塚 彰子
(即興演奏)

【感想】 飯塚 彰子

第22回ローズコンサートに出演させていただき、ありがとうございました。ステージでのリハーサルが始まるまでは緊張していましたが、横浜音楽協会の方々やスタッフの皆様のアットホームな雰囲気の中でリラックスしていつもの演奏ができた事に感謝の気持ちでいっぱいです。

第1部の小学生達による合唱は、先生方の指揮とフレーズの流れ、ハーモニーの美しい歌声に感動と衝撃をうけました。それは、私が子供の頃初めてディズニー映画の「ファンタジー」をみた時と同じ感動でした。一瞬のうちにあのステキなファンタジーの世界にすいこまれてしまうなん

て、あらためて音楽の力におどろいています。

私の演奏はほとんど即興でしたので、毎回弾くたびに少し違うアレンジになってしまいますが、いつも音を通じて愛とやさしさを共有していけたらと思いながら演奏をしています。

ピアノを通じて皆様に私の気持ちを伝える事ができたとしたら、こんな幸せな事はありません。素晴らしいコンサートに出演させていただき、本当にありがとうございました。

これからもローズコンサートを楽しみにしています。

2. 横浜少年少女合唱団 [合唱]

海はまねく
ロンドン橋
ほたるこい
会津磐梯山

指揮；飯田 聖美

イタリア民謡
イギリス民謡
わらべうた
福島県民謡

ピアノ；中野 友裕

編曲；小林 秀雄
編曲；前田 憲男
編曲；小倉 朗
編曲；石丸 寛

3. 紀伊 志保 [フルート独奏]

フルートとピアノのためのソナタ
第一楽章 アレグロ・マリンコニコ
第二楽章 カンティレーナ
第三楽章 プレスト・ジョコーゾ

ピアノ；矢浪 桂子

作曲；F. プーランク

4. 安部 まりあ [ピアノ独奏]

ピアノ・ソナタ 第28番 イ長調 作品101 第1・2楽章 作曲；ベートーヴェン



横浜音楽協会主催コンサート開催予定 《第20回よこはまベイサイドコンサート》

平成25年2月6日(水) 14:00 開演

会場 かなつくホール

《第84回横浜新人演奏会》

平成25年4月30日(火) 1部:13:00 開演 2部:18:00 開演

会場 横浜みなとみらい 小ホール

《第23回ローズコンサート》

平成25年6月30日(日) 14:00 開演

会場 関内ホール 大ホール